



「教育環境会議」を実施しました。～11月29日～

今年で3回目となる「学校版教育環境会議」を保護者、地域の皆様の参加のもと実施しました。「学校のビジョンや教育内容、活動を示した上で、信頼される学校か。地域の特色ある教育を行っているか」学校の取組について評価を受け、日々の教育実践に生かす事をねらいとしています。校長の学校全体の取組説明のあと、かがやき学級から順次、その取組について担任、担当から説明させていただきました。その後のアンケートでは、目指す教育・方策、有意義な会であったかについては、「大変よい」「よい」との評価を受けました。また記述では「学校の方針がよくわかりました。」「こういう会議で、地域との連携を図ることは大変良い。」「山や海が近い香住の環境を充分理解できる教育を今後も続けてほしい。」と評価をいただきました。しかし、「参加者が少なく残念。」「地域がいかに関わるか、家庭での教育に求めるものなどを聞きたかった。」との意見もいただきました。参加者が少なく残念でした。来年度に向け、頂いた意見を参考に、学校のビジョンを示す場面等を検討してまいります。最後、全員でスタインウェイピアノの音色で香住小学校校歌を歌って終わりました。参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。参加できなかった皆様は、来年度の参加をよろしく願います。



※がんばっています。「香住っ子」

- ・「Rock, Scissors, Paper, 1-2-3!」英語のジャンケンで、はじける子ども達。「英語に親しもう」を2学期も1年生から4年生までが実施しました。英語の歌やゲームを通して、コミュニケーションを図る楽しさを充分味わった子ども達でした。
- ・今期初めて、運動場に雪が積もり、あたり一面、真っ白になり、子ども達は、さっそく雪遊びを楽しんでいました。「寒さなんかは、負けないぞ」元気な声が聞こえてきました。



◎「全国学力学習状況調査」の結果をふまえて

・4月に6年生を対象に、国語と算数のそれぞれ「主として知識」「主として活用」について、「児童質問紙調査」が実施されました。その結果、昨年度まで順調に成果が見られましたが、本年度は国語の「主として知識」以外は、全国平均・県平均レベルにやや届きませんでした。本年度の重点事項・実践項目に基づき「基礎学力の保障」をテーマとしてさらなる取組を推進していきます。児童は、地域が好きで行事へ積極的に参加し、基本的な生活習慣も概ね定着しているものの、一部課題のある児童も見られます。また、学習への意欲や学習習慣の定着、家庭学習の計画的実施、読書が好きという児童も増え、一定の成果が見られます。しかし、テレビやゲーム、インターネットの時間が極端に長く、家庭学習の時間等に課題が見られる児童もいます。個々の児童の課題を分析し指導するとともに、家庭とも連携した生活習慣の見直しと学習の習慣化を一層進めていきます。